

## インドア大会へ出場する選手諸君へ

2010. 12. 24  
東京都高体連ソフトテニス部

インドア大会へのお出場でございます。

今年度のインドア大会は下記の要領で実施いたします。参加選手、監督の方はこの要項をよく読んで参加して下さい。

### 1. 団体選手権大会（兼関東インドア大会・全日本選抜予選）に出場する学校へ （予選を勝ち上がった16校）

- ① 受付・・・1月4日 午前9時 墨田区総合体育館（錦糸町駅から徒歩5分 錦糸公園内）  
当日朝配布されるオーダー用紙に初戦のオーダーを記入し、本部に提出  
出場する8選手（補欠2名を含む）と監督氏名を記入  
（申し込んだ選手と違っていても良い。選手変更届は不要。）
- ② 開会式・・・9時10分～20分予定。出場選手（8名）は各校一列に整列して下さい。  
練習・・・開会式終了後、番号の若い学校から2校ずつ、各校1コート、5分間練習。
- ③ オーダーは対戦のつど、申し込みしてある8名の中から選手名を記入し、本部へ提出すること。
- ④ 女子が1・2コート（入場して右側）、男子が3・4コート（入場して左側）を使用します。  
ベンチについては、番号の若い学校を南側（入場口側）とします。
- ⑤ 本大会の優勝・準優勝校は関東高等学校選抜ソフトテニス大会（全日本選抜大会予選）の東京都代表校となります。なお、上位4校は開会式に出て下さい。
- ⑥ 試合はすべて2点先取で行い、決勝まで行います。試合進行によっては2面展開で行うこともあります。また、試合前の乱打を省略することもありますので御了承下さい。
- ⑦ 使用球は女子：ケンコーボール、男子：アカエムボールです。
- ⑧ 試合前の挨拶については、監督も整列して下さい。  
各対戦の挨拶については、試合のできる服装で行い、乱打後、速やかにゲームを開始できるようにして下さい。
- ⑨ 校名カード（本部で2枚ずつ用意）のうち、1枚は相手校に渡し、もう1枚は得点板に相手校カードと共にに入れて下さい。（番号の若い方を上に）

### 2. 墨田区総合体育館の使用上の注意（絶対厳守）

- ① 入場は8：50分以降、1階南側入り口からとなります。体育館一般利用者入り口（正面階段を上った2階）とは異なります。役員の指示に従い、走らず入場して下さい。  
また、入場待ちについては、一般の方々へ迷惑をかけないよう、役員の指示に従い体育館周囲に並んで下さい。
- ② 競技フロアでは、必ず室内専用シューズを使用して下さい。  
観客席については外履き、室内専用シューズどちらでもかまいません。
- ③ 入場口反対側の北側観客席へはランニングコース（観客席のある4階）を利用し移動してください。なお、ランニング走路は選手のアップ場所となりますので、立ち止まっただけの観戦はおやめ下さい。

- ④ 館内ではテープ類で壁等に物を貼り付けることはできません。  
部旗は観客席のある4階、ランニングコース東西の手すりにひもでくくり付けてください。
- ⑤ 非常口の鍵は絶対開けないで下さい。
- ⑥ アップ場は観客席のある4階、ランニングコースとします。その他の場所での練習は一切禁止です。とくに、開場前も含め、体育館周辺広場での練習は止めて下さい。一般の方々の迷惑になります。
- ⑦ 体育館駐車場は一般利用者用のものです。応援へは公共の交通機関を利用して下さい。
- ⑧ ビデオ等の電源は使えませんので、予備のバッテリーを用意して下さい。
- ⑨ その他、体育館より注意があった場合はすぐに従って下さい。
- ⑩ 観客席の前1列は各学校の応援のためにあけておいてください。
- ⑪ 体育館内でのビデオ・カメラ撮影を行う場合は、観客席入口（4階 プログラム販売場所）にて、申し出て下さい。
- ⑫ 体育館の壁（白）は大変汚れやすくなっています。また、防音壁については大変剥がれやすくなっています。引っ張ったり、触れたりすることにより、破損させたり、汚したりしないよう、ご協力をお願いします。

### 3. 競技上、その他についての注意

- ① 進行に注意して、呼び出しの放送があったら直ちに本部へ集合して下さい。
- ② ゲームの服装は高体連規定に準じます。ウェアは日本ソフトテニス連盟公認のものを着用して下さい。セーター・ベスト・トレーナーの着用を許可します（色も自由）が、ジャージは認められません。セーター等を着る場合、その下にはテニスウェアを着用して下さい。
- ③ 監督については冬季でもあり、服装はテニスシューズ以外自由とします。  
（できるだけテニスの服装をお願いします。）
- ④ 選手は、学校名を表示したゼッケンを背中につけて下さい。（A4版以内とし、文字は単色横書きで、日本文字）セーター等を着用する選手はセーター・ウェアの両方にゼッケンを付け、セーター等を脱いでもすぐに試合ができるようにして下さい。
- ⑤ 「異議の申し立て」は警告となります。これは質問（例えば、カウントはいくつですか？）することを妨げるものではありませんが、一度質問してその判定に対して何か言うと「異議の申し立て」になるので注意して下さい。
- ⑥ 審判は各コート第一試合と決勝戦を除き、すべて敗者審判とします。  
試合をした選手（エントリーした8名）が審判を行なって下さい。（代理は認めません）
- ⑦ 試合前の乱打は1、2本としますが、進行の関係上省略することもあります。
- ⑧ 会場をよごさぬよう各校とも十分に注意し、座席間のゴミはきれいに片付けて帰って下さい。
- ⑨ 選手の試合中のマナーについては次の点に注意して下さい。
  - (1) ルールにのっとり、試合がスムーズに展開するよう努力をして下さい。また、高校生らしい、きびきびした態度で試合を行うようにして下さい。
  - (2) ポイントごとに味方同士で話し合いをしてはいけません。連続的にプレーして下さい。
  - (3) 審判のコールがあったら速やかにサービスを行なって下さい。
  - (4) 相手に対しての発声、相手を不快にするような行為は慎んで下さい。応援の人も同じです。また、応援の人はジャッジに関する発声をしないで下さい。過度のかけ声は禁止です。
  - (5) アドバイスの時間はルール通り移動の時間を含め1分以内です。  
（審判は1分たったら、レディと声をかけて下さい）
- ⑩ 競技フロア（3階）へは、選手・監督・関係者以外は降りないで下さい。

以上